

平成23年度  
実施事業

事務事業名 国立公園清掃活動事業補助金

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	1	魅力ある観光地づくり
小分類	1	ときめきと感動のある観光地づくり
主要な施策	2	観光客のニーズに即応できる受入体制の充実
事務事業番号	002	事業開始年度 昭和 59 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	観光振興グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	国立公園内の環境美化を図ることで観光客の満足度を高め、観光客の増加を図る。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	市内国立公園内の環境美化を図るため、清掃や小破修繕等を行う(財)自然公園財団に補助金を交付し支援する。 事業費は、国、北海道、市、(財)自然公園財団が負担。
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	国立公園内の環境美化を図ることで観光客の満足度を高め、観光客の誘客に寄与する。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費(財源内訳)の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	500	500	500	500	500
事業費合計			500	500	500	500	500

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	観光客入込客数	千人	目標値	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100
			実績値	3,042	2,661			
	観光客延べ数	千人	目標値	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
			実績値	1,164	1,058			

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
市内国立公園内の環境美化を図るため、清掃や小破修繕等を行う（財）自然公園財団に補助金を交付し支援する。	今後も引き続き（財）自然公園財団に補助金を交付し支援する。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 国立公園内の環境美化は、観光客の誘客に必要不可欠な事業であり、環境省、北海道、市で整備した遊歩道等を含めて環境美化活動をすることが最も効果的であることから、当該法人に対し補助を行うことが最も効果的である。
	<input type="checkbox"/>	民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="checkbox"/>	国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="checkbox"/>	国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 国立公園の環境美化を随時図るために必要性が高い事業である。
	<input type="checkbox"/>	市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="checkbox"/>	社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="checkbox"/>	市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 材料費、人件費、ごみ処理料等経費が必要であることから、効率性は良いと考える。
	<input type="checkbox"/>	市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="checkbox"/>	多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="checkbox"/>	将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/>	成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 国立公園の環境美化は随時図られていることから成果は上がっていると考えられる。
	<input type="checkbox"/>	市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="checkbox"/>	目に見える形で成果があがっている	
	<input type="checkbox"/>	成果の把握は困難である	

担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	観光客を誘致するおもてなし策として、当該活動は必要不可欠であるため、現状を維持する。
----	----------------------	--

行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考	
----	----	--